

平成27年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	社会福祉法人 京都社会事業財団	代表者	源野勝敏	法人・ 事業所の 特徴	事業所の理念【「思い」「暮らし」「絆」を支援する】を職員全員が共有し実践できる体制を構築し、利用者の「思い」の実現に向けた支援を目指しています。 事業所は長年、地域の人々に親しまれた集会場を改修併設され、地域福祉の拠点となっています。地域行事等、地域の住民協働による活動に積極的に参画し、地域との繋がりを大切に事業運営をしています。
事業所名	京都厚生園松尾の家	管理者	福田雅紀		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認				
B. 事業所のしつらえ・環境			・事務所の貼り紙「関係者以外の立ち入はご遠慮願います」について、記載方法に工夫があっても良いのでは？例：「STTAF ONLY」「スタッフ室」等。	「STTAF ONLY」「スタッフ室」等に変更する。
C. 事業所と地域のかかわり				
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み				
E. 運営推進会議を活かした取組み			・運営推進会議では「事故・苦情」についての報告が中心。実際のケア場面における事例検討の報告などがあっても良いと思う。	・運営推進会議にて事業所内の困難事例の検討過程等を報告し、地域の方々からの意見を参考にケアの改善や工夫に繋げる機会を設ける。
F. 事業所の防災・災害対策			・近隣住民に火災を知らせる警報装置設置を運営推進会議で取り組んだ経緯がある。 ・避難訓練の報告はあるが、実際に参加したことはない。	・近隣住民参加の避難訓練実施に向けた計画の立案。